# ITOSHIMA CITY INFORMATION

## 「ワーク・ライフ・バランス」ってなーに みなづきフォーラム2012、県女性研修の翼

問い合わせ　糸島市人権政策課　☎(332)2075
糸島市公式HPより　男女共同　みなづき　検索

### 仕事と生活の調和とは ～ワーク・ライフ・バランス～

仕事と生活の調和の実現した社会とは、具体的にはどのような社会でしょうか？

**①就労による経済的自立が可能な社会**

生き生きと働くことができ、かつ経済的に自立可能な働き方ができ、結婚や子育てに関する希望の実現などに向け、暮らしの経済的基盤が確保できる。

**②健康で豊かな生活のための時間が確保できる社会**

働く人々の健康が保持され、家族・友人などとの充実した時間、自己啓発や地域活動への参加のための時間などを持ち豊かな生活ができる。

**③多様な働き方・生き方が選択できる社会**

性別や年齢などにかかわらず、誰もが自らの意欲と能力を持ってさまざまな働き方や生き方に挑戦できる機会が提供されている。また、子育てや親の介護が必要な時期など個人の置かれた状況に応じて多様で柔軟な働き方が選択できるなど、公正な処遇が確保されている。

このように、仕事と生活の調和の実現のためには、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会＝男女共同参画社会であることが必要です。

まずは、性別による固定的な役割分担意識にとらわれず、男女が対等なパートナーとしてともに社会を支える環境づくりを考えることから始めてみましょう。

【仕事と生活の調和推進室が行っているキャンペーン】

ひとつ「働き方」を変えてみよう！

カエル！ジャパン

Change! JPN

【変える=かえる】　現状を「変える」ことにちなんだキャラクター。ホップ・ステップ・ジャンプと跳躍する力にもあやかります。

### 平成24年度福岡県女性海外研修事業「女性研修の翼」団員募集

男女共同参画に関する外国の制度・施設の視察、調査や交流を通じ、男女共同参画の実現に向け、地域や職場で活躍する国際的視野をもつ女性リーダー育成を目的に実施します。

**研修国**　フランス、オランダ

**研修時期**　平成24年11月11日(日)～18日(日)

**応募資格**　県内に居住し、20歳以上65歳以下(平成24年4月1日現在)で、団体や企業で男女共同参画などに関する活動を積極的に行っており、帰国後も活動を期待できる人。

※公務員や学生、過去同種の派遣事業に参加した人は除きます。

**募集人員**　20人(書類選考の上、面接選考します。)

**海外研修費用**　25万円程度

**募集期間**　平成24年5月7日(月)～6月8日(金)

**問い合わせ**　福岡県男女共同参画推進課　☎(643)3391

**申し込み**　糸島市人権政策課　☎(332)2075

### みなづきフォーラム2012

自分らしいライフスタイルを送る4人の糸島人(びと)が、「人生がときめく家族のカタチ」をテーマに、幸せな家族のつくり方を本音でディスカッションします。“家族”を今よりもっと楽しむヒントを探しに来てください。

その他、いとゴンジャンケン大会や美味しい物の販売など、家族で楽しめるイベントが盛りだくさんです。

**開催日**　6月23日(土)

**会場**　男女共同参画センターラポール

※詳細は6月1日号でお知らせします。



# いとしま文化財情報 vol.18

昨年度、石崎地区遺跡群から出土した「広形銅矛(ほこ)」を造る鋳型が、市指定文化財となりました。青銅器生産の一翼を担っていたことを示す重要な資料として注目されます。

## 新規市指定文化財「広形銅矛鋳型」

石崎地区遺跡群は、現在の曲り田スポーツ公園のある丘陵とその周辺を含めた遺跡で、弥生開始期の様相を知る上で重要な遺跡です。

銅矛は、青銅で造られた武器(銅剣・銅矛・銅戈(どうか))のうち、北部九州の人々が最も重視していたものです。これら武器形青銅器は、弥生時代中期(約2200年前)に輸入され、すぐさま国内で生産されました。その後、次第に大きく造られ、弥生時代後期後半ごろ(約1900年前)には武器ではなくお祭りの道具として流行しました。大きなものでは90センチに及び、造り手もさぞかし苦労したことでしょう。

石崎地区遺跡群出土
広形銅矛鋳型

## 青銅器生産を示す資料

今回指定した鋳型は、砂岩質の石材に広形銅矛の形が彫られており、中央部分と刃先部分にあたります。

本来、同じ鋳型を2つ用意し、合わせた上で、湯(銅と鉛の合金)を流し込んで造るため、今回の鋳型は片面のみが見つかっていることになります。

広形銅矛の鋳型は、一大生産地である福岡市や春日市(奴国(なこく))で最も多く出土していますが、「伊都国」も同様の生産を行っていたことを証明しています。「伊都国」内では、三雲(みくも)・井原(いわら)遺跡で最も多く発見されていますが、石崎地区も青銅器生産の一翼を担っていたことを示す重要な資料です。

**問い合わせ**　糸島市文化課　☎(332)2093

# 博物館だより

## 伊都国歴史博物館 ●春季企画展開催中

### 『狩りから農へ』いとしまの古代米づくり

**会期**　6月23日(土)まで

糸島は、わが国で最も早く米づくりを始めた地域であり、古来から農業先進地でした。市内では二丈石崎の曲り田遺跡をはじめ、当時の米作りを伝える遺跡や遺物が数多く発見され注目されています。

今回の企画展では主に狩りや漁で暮らしていた縄文時代の道具と比較し、米作り(弥生)文化が人々の生活をどのように変えたのかを解説します。

## 志摩歴史資料館 ●春季企画展開催中

### 『描かれた源平合戦』～絵馬にみる平家物語～

**会期**　7月1日(日)まで

平家落人伝説の残る糸島。市内の神社に奉納された絵馬には、源平合戦の源義経や弁慶の勇姿が描かれ、戦勝の祈願や子の健やかな成長など、人びとのさまざまな願いが込められています。

企画展では市内に残る源平合戦絵馬を読み解きながら、『平家物語』の世界に触れるとともに、絵馬に託された先人の思いをたどります。

※休館日は、両館とも月曜日(月曜日が祝日・休日の場合は火曜日)

**問い合わせ**　伊都国歴史博物館　☎(322)7083
志摩歴史資料館　☎(327)4422